

白石の新鮮野菜 う〜んとうまいから、食べてみてけらい〜ん！

～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

☎農林課 ☎22-1253



おもしろいし市場

営業時間 毎日9:00～18:00

■新米・土垂芋・キクイモ好評販売中！

土垂芋は煮崩れしにくく、柔らかな口当たりが人気です。キクイモには水溶性食物繊維が豊富で、生でシャキシャキ、火を通せばホクホクの食感を楽しめます。

■ROYCE' 移動販売車がやってくる

11月26日(金)～29日(月)まで販売します(10:30～16:00、最終日は15:00まで)。

●場所 福岡長袋字八斗蒔20-1

☎おもしろいし市場 ☎26-9778

バーバ工愛市

今月のオススメは、キクイモなどです。

①白石店(城北町・あそびの森近く)

毎週水曜日 9:00～12:00

②元JAみやぎ仙南福岡支店構内店

毎週土曜日 9:00～12:00

☎JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市

☎25-3531

軽トラ市 毎週金曜日 9:00～12:00

新鮮野菜を安く販売！

●場所 すまいるひろば

☎四竈 ☎29-2451、090-9429-6145

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。
※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

直売所紹介 羽山産直市場わんこの家

毎週土・日・祝日のみ営業、わんこ食堂が併設されています。食堂オススメは、わんこオリジナル「うーごーあん」。白石温麺素揚げと白米の上に野菜あんかけのつった一品(小鉢、デザート付き)。ほかにも人気メニューがたくさんあり、テイクアウトもできますので、ぜひお立ち寄りください。



羽山産直市場わんこの家

【直売所】毎週土・日・祝日 10:00～15:00

【食堂】毎週土・日・祝日 11:00～14:30

新鮮野菜や地元産の商品を取りそろえています。

●場所 白川犬卒都婆字岩ノ上32-2(国道113号角田方面沿い)

☎羽山産直市場わんこの家 ☎090-7794-8640

馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日 9:00～16:30

新米「斎川米」と新鮮野菜が盛りだ

くさん、ぜひご賞味ください。

また、話題のキクイモも販売中です。

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近

☎馬牛沼産直センター ☎25-0520

小原いきいき直売所(材木岩公園内)

直売所は休業ですが、次の施設は営業中です。

①小原なごみ茶屋 11:00～15:00(水曜日定休)

■11月6・7日なごみ茶屋お客さま感謝デー

新そばのざるそばを500円で提供(要予約)。

☎小原なごみ茶屋 ☎29-2760

②材木岩売店 9:00～16:00

玉こん、みそおでん、ソフトクリームなどを取りそろえています。土・日限定で芋煮もあります。

☎材木岩売店 ☎29-2830

俳壇

耳遠き暮しを重ねいなし雲
雨止みて庭の蜘蛛の巣光る朝
鯛や孫達帰りに又ひとり
父母の夢を見にけり盆の朝

山家弘子 選

評 一首目、年中行事の現況を憂える作者だ。二首目、ご高齢となられ、かつての共同性が失われていく心細さが出ている。ここに言う友は一例なのだ。三首目、お声の響き、今も耳におありだろう。種ヶ原高原がモデルというメルヘン。

歌壇

コロナ禍で施餓鬼供養は集まらずちらほらとして二年目になる
呼び捨てやちゃんと呼び合う友も減りこれも年かと寂しく思う
五年生だつたか「風の又三郎」読み聞かせて呉れし師よ続き聞きたし
百歳となりたる叔母は達者にて親しき笑顔に今日もお会いす
一向に止むこともなきコロナ禍や不況となりて国疲弊せむ
一三三四、よくぞ生まれし愛きもの癒しのメダカにけふも餌をやる
ようよう戦禍くぐり来て七十五年世界の平和を祈らねばならぬ
たちまちに幼き曾孫が五歳なりまもなく学校とランドセルを見す
サトイモの葉に宿りたる雨の粒朝の日あびて水晶のやう
君となら自由気ままに暮らしたい父におたれに母に泣かれても

岩崎聰之介 選

柳壇

便利さのつけがきたかも温暖化
苦笑い探すマスクは喉仏
広島で言い間違える失態を
援護なく辞める総裁永田町
闇の中出口さ迷う変異株
つかの間に射る太陽に笑顔干す
悔しいが年には勝てず空元氣
実る秋豊作貧乏口閉ざす
飲みながらつまみ調理し更に飲む
寝められて努力するから伸びていく

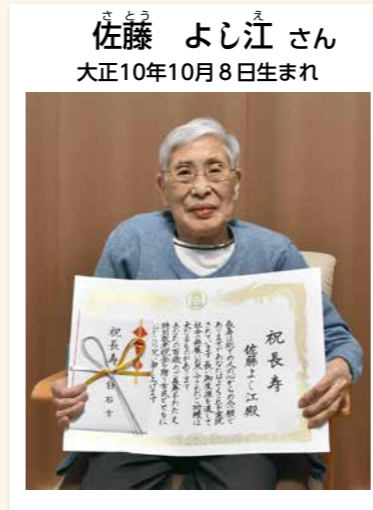
四電英夫 選

評 一句目、人は老いると目、耳、足腰と到る処が衰えてくる。生活面でも精神的にも不自由ではあるが、達成して生きる姿勢が伺える。
二句目、雨が上がり蜘蛛の巣の雨粒が朝日にきらきら七色に輝いている。宝石のように。
三句目、孫達が来て賑やかな生活が孫達が帰る物音一つない独居生活に。かなかなの声が哀愁を誘う。

老犬と夜の散歩や虫時雨
木立から命の限り蟬時雨
秋桜倒れし路や夕入り陽
風渡り黄金の穂波さんざめく
秋立つや花びらめきて小さな蝶
木犀の匂う沢端武家屋敷

山田もも 山田喜一郎 菊地せつ子 幕田和子 高子うぶん 星明

100歳おめでとうございます
～松竹梅敬老祝金を贈呈しました～



家族の服を仕立てるほど編み物や洋服を作ることが得意なよし江さん。長生きの秘訣は、「頭と手先を使い、好き嫌いせず食べ、好きな事をして前向きに生きる」ことだそうです。

地域包括支援センター
～いつまでも楽しみながら元気に暮らすために～
☎22-1466

■オレンジカフェ
認知症があってもなくても参加できるつどいのお場です。
●日時 11月2日14:00～15:00
11月9・16日9:30～11:00
●場所 総合福祉センター(2日)
・介護予防センター(9・16日)
■認知症家族のつどい
●日時 11月30日(火)
13:30～15:00
●場所 介護老人保健施設清風 6階
※新型コロナウイルス感染症の状況によっては開催の中止や延期となる場合があります。